

車種別取付資料

BOX No. 712511

車両情報

日産 エルブランド

E52系

1/5ページ

平成22年8月～令和2年10月

❗ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車

◎カバー類の取り外しは、2/5ページ参照。各配線の取り付けについては、3/5～5/5ページをご覧ください。

重要！

❗ ◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態では、BCMユニット内のカプラーの抜き差しを行うと、BCMが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❗ 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。

❗ 注意事項

- ・ 取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT-2B（商品コード：ESL55）のみです。
- ・ 専用ハーネスキット（商品コード：N201K）を使用します。
- ・ 取り付け後は、初期設定が必要になります。（3/5ページ左下に記載）
- ・ エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
- ・ 3cm以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

車種別取付資料

BOX No. 712511

車両情報

日産 エルブランド

E52系

2/5ページ

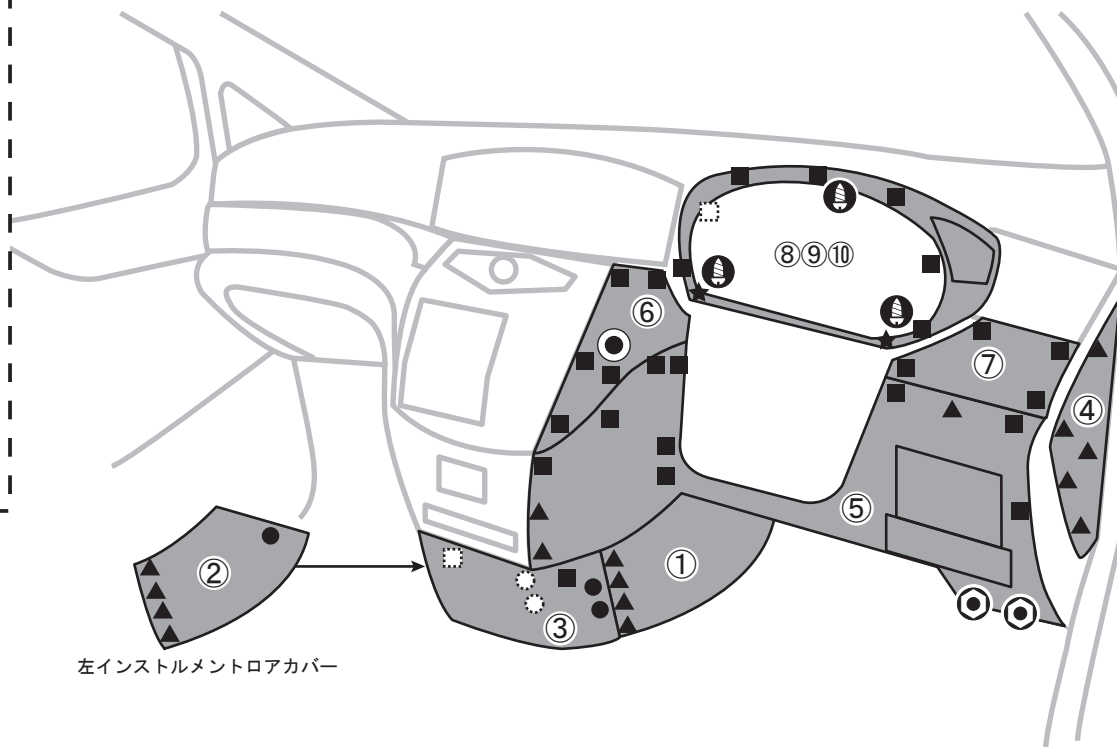
平成22年8月～令和2年10月

❶ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ カバー類の取り外し方

- ① 右インストルメントロアカバー外す。…手前下側から順に、リムーバツールを差し込みツメ（4箇所）のかん合を外す。
- ② 左インストルメントロアカバー外す。…手前下側から順に、リムーバツールを差し込みツメ（4箇所）のかん合を外す。最後に奥にある樹脂クリップ（1個）を外してから、カバーを手前側へ引きながら外す。
- ③ インストルメントロアセンタカバーを外す。…左右奥側にある樹脂クリップ（各2個）を外してから、手前側へ引きながら、ツメ（3箇所）のかん合を外す。
- ④ 右サイドパネルを外す。…手前下側から順に、リムーバツールを差し込みツメ（5箇所）のかん合を外す。
- ⑤ 運転席ロアパネルを外す。…右下のオープナーのボルト（2個）を外してから、ロアパネルの右上側～右下側～左下側～左上側の順に手前側へ引きながら、ツメとクリップのかん合を外す。
- ⑥ 左側の飾りパネル（エンジンスイッチ付き）を外す。…下側から順に、手前側へ引きながらクリップのかん合を外す。
- ⑦ 右側の飾りパネルを外す。…右下側～上側～左下側の順に、手前側へ引きながらクリップのかん合を外す。
- ⑧ メーターカバーを外す。…両側にあるコネクタ（★印）を外してから、カバーの右側～左側の順に、手前側へ引きながらクリップのかん合を外す。
- ⑨ メーターを外す。…ネジ（3本）を外してから、手前側に引いて外す。
- ⑩ メーターを外した正面にBCMが見える。



左インストルメントロアカバー

止めネジ等



❶ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別取付資料

BOX No. 712511

車両情報

日産 エルグランド

E52系

3/5ページ

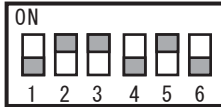
平成22年8月～令和2年10月

❗ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。
車両の年式により、DIP-SWの設定が異なりますので、必ず下記の通り設定してください。
設定を変更する場合は、ハーネス接続を一旦外してください。

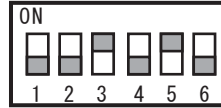
DIP-SW



❗ 年式：平成22年8月～22年12月までの車両

リレーユニットのDIP-SWは、2番と3番と5番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

DIP-SW



❗ 年式：平成23年1月～の車両

リレーユニットのDIP-SWは、3番と5番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

❗ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認（取扱・取付説明書を参照）で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

❗ 年式：平成22年8月～22年12月までの車両

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ブブツ	ピピーツ	ピピーツ	ブブツ	ピピーツ	ブブツ

❗ 年式：平成23年1月～の車両

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ブブツ	ブブツ	ピピーツ	ブブツ	ピピーツ	ブブツ

❗ 車両の年式は、車検証に記載されている初年登録年月と異なる場合があります。
車検証の初年登録年月が平成23年1月～3月の車両で、DIP-SWの3番と5番をONにセットしてもエンジンが始動しない（電子キーの認証失敗のアンサーバックが出る）場合は、ハーネス接続を一旦外してDIP-SWの2番と3番と5番をONにセットしてください。

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページ～4/5ページを参照してください。

専用ハーネス
N201S

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。

- ①専用ハーネスの各配線、緑色・赤色・橙色・黄色・青色（4/5ページ参照）の5本をそれぞれエレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。（あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。）
- ②アース（黒色）を、指定位置に固定する。
- ③12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

❗ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別取付資料

BOX No. 712511

車両情報

日産 エルグランド

E52系

4/5ページ

平成22年8月~令和2年10月

❗ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、3/5ページ~4/5ページを参照してください。

❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは5/5ページを参照してください。

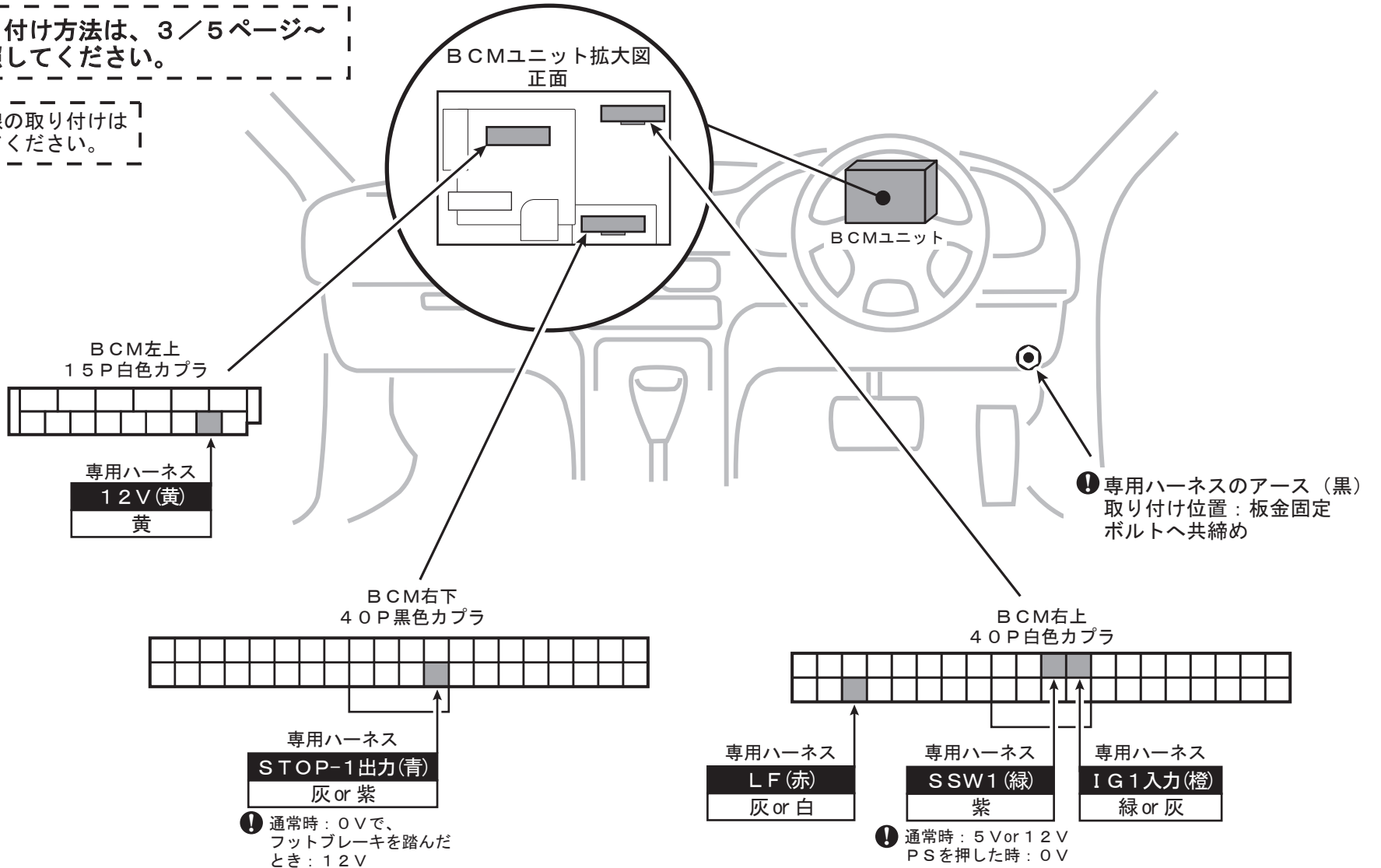
初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※ 設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



車種別取付資料

BOX No. 712511

車両情報

日産 エルブランド

E52系

5/5ページ

平成22年8月～令和2年10月

❗ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車

❗ 特有の注意事項

※エンジンスタートでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、車両のリクエストスイッチまたは、電子キーのアンロック操作にてドアを開けて下さい。
NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。

※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

❗ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

❗ CN2ハーネスについて

オプション部品のボンネットセンサーを取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

初期設定

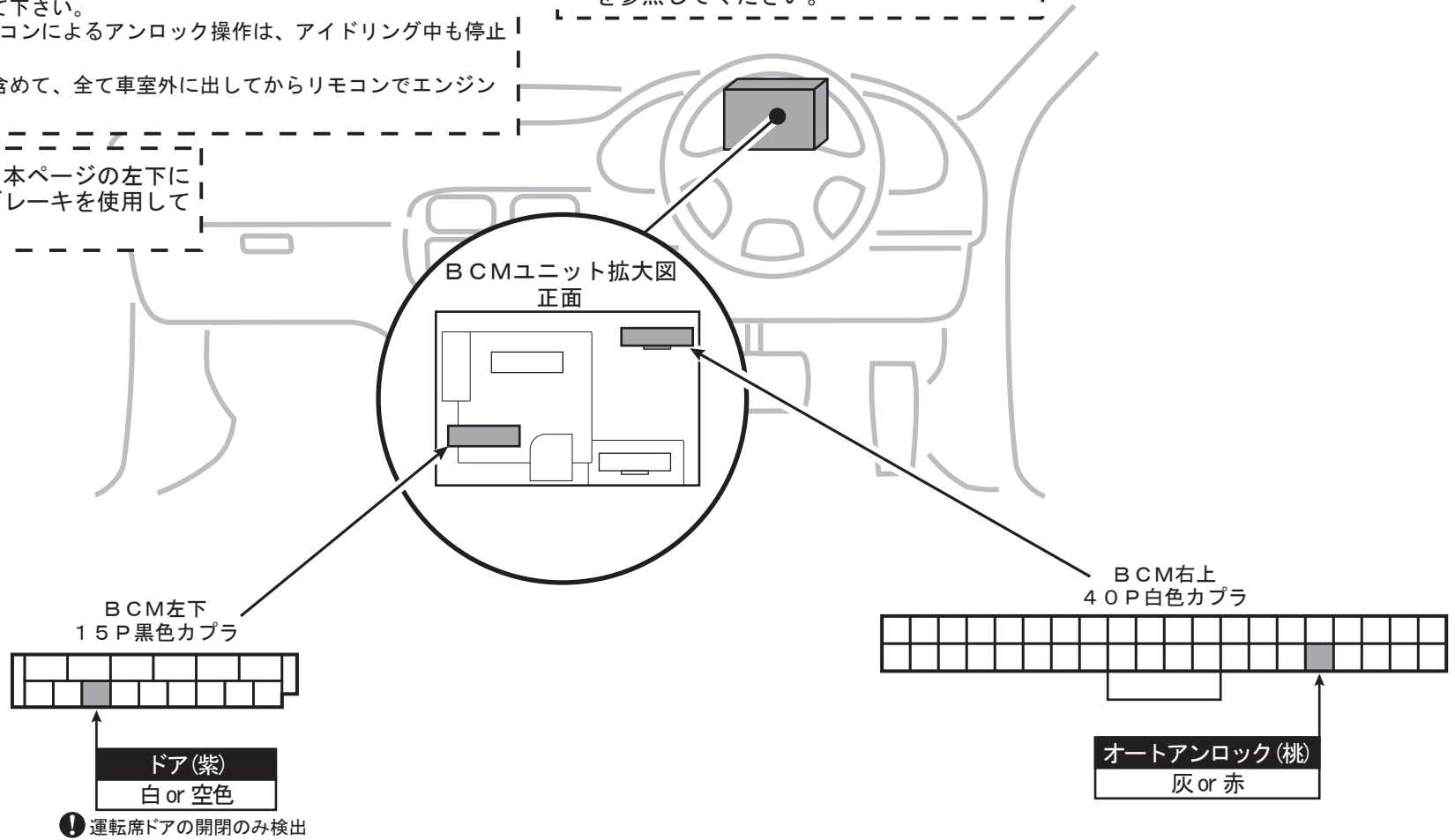
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容（リレーユニットCN2線色）

車両配線色



◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

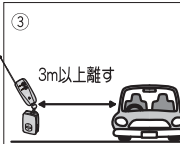
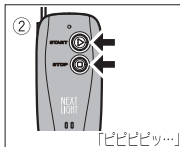
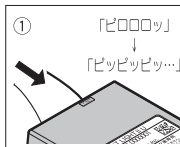
1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❶ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

2 12V配線、GND線のチェック

- ❶ 専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」は出ますか？



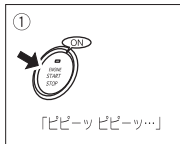
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ❷ リモコンで「START&STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。

- ❸ リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。

3 LF配線のチェック

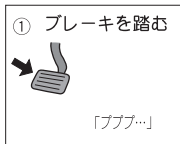
- ❶ 車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ ピピーッ」に変わりますか？



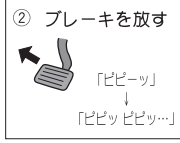
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。

4 STOP-1出力配線のチェック

- ❶ 車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ・・・(継続)」に変わりますか？

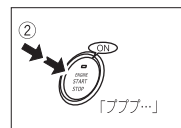


YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。



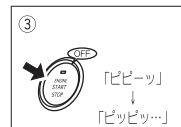
5 IG1入力配線のチェック

- ❶ リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
❷ 車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？



YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。

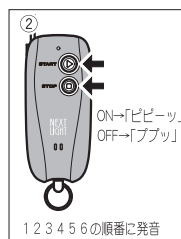


6 DIP-SWの設定とチェック

- ❶ DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
❷ リモコンで「START & STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーッ」、「OFF」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

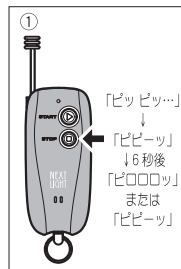


例: 2番と5番がONの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」



7 配線セルフチェック完了

- ❶ リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。
❷ 初期設定(前ページ参照)を行ってください。



- ❶ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。